

総務分科会 会議記録

- 1 期 日 令和3年3月26日（金）
午前11時43分 開会
午前11時54分 閉会
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席委員 委員長 西田 真
副委員長 竹中 理
委員 浅田 徹、井上 正治、
奥村 忠俊、田中藤一郎、
土生田仁志
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼議事係長 佐伯勝巳
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

総務分科会長 西田 真

総務分科会次第

2021年3月26日（金） : ～
第1委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 第52号議案 令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第2号）

(2) 意見・要望のまとめについて

4 その他

5 閉会

2020年度 豊岡市議会総務委員会名簿

2021年3月26日(金)

【総務委員】

委員長	西田 真
副委員長	竹中 理
委員	浅田 徹 井上 正治 奥村 忠俊 田中藤一郎 土生田仁志

7名

【説明員】

議会事務局	
議会事務局長	宮本 ゆかり
議会事務局次長	安藤 洋一
政策調整部	
政策調整部長	塚本 繁樹
政策調整部参事 —(行財政改革担当)—	正木 一郎
政策調整部次長兼公共施設マネジメント推進室長	土生田 哉
秘書広報課長	山口 繁樹
秘書広報課参事	和田 征之
政策調整課長	井上 靖彦
政策調整課参事 —(行財政改革担当)—	若森 洋崇
財政課長	畑中 聖史
防災監	宮田 一 索
防災課長	原田 泰三
総務部	
総務部長(会計管理者)	成田 寿道
総務部次長兼ワークインノベーション推進室長	土田 一 篤
総務課長	太田垣 健二
総務課参事(文書法制担当)	宮代 将樹
ワークインノベーション推進室参事	岸本 京子
人事課長	山本 尚敏
人事課参事	小川 琢郎
情報推進課長	中奥 一 実

地域コミュニティ振興部	
コミュニティ政策課長	土生田 祐子
市民生活部	
税務課長	宮崎 雅巳
城崎振興局	
地域振興課長	谷垣 一 哉
竹野振興局	
地域振興課参事	山根 哲也
日高振興局	
地域振興課長	中川 光典
出石振興局	
地域振興課長	今井 謙二
但東振興局	
地域振興課長	夫石 英明
会計課	
会計課長	三笠 孔子
消防本部	
消防長	榑田 貴行
消防本部次長兼総務課長	吉谷 洋司
豊岡消防署長兼警防課長	中古谷 康彦
予防課長	土田 有紀
選挙管理委員会・監査委員事務局	
選管監査事務局長	宮岡 浩由

2名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹兼議事係長	佐伯 勝巳
--------------	-------

計 10名

午前11時43分開会

○分科会長（西田 真） それでは、皆さんおそろいですので、ただいまから総務分科会を開会いたします。

閉会日ということで、議場では大変お疲れさまでした。まだ、分科会ということで議案がありますけど、スムーズな進行にご協力をよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、着座で進めさせていただきます。

奥村議員から欠席の申出がありましたので、皆さんご了承願ひます。

委員の皆さんは、Side Books上のフォルダ、ホーム、総務委員会、総務03、03、26が本日の委員会のフォルダです。そこに本日の委員会次第を配信しております。

委員の皆さん並びに当局職員の皆さんは、質疑、答弁に当たりましては、要点を押さえ、簡潔、明瞭に行っていただき、スムーズな議事進行にご協力を願ひします。

なお、委員会及び分科会での発言は、委員長、分科会長の指名の後、マイクを使用して、課名と名字を名のってから行っていただきますようお願いいたします。

それでは、これより3、協議事項、（1）分担案件の審査についてに入ります。

第52号議案、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

第52号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入予算補正についてであります。

当局の説明を求めます。

畑中財政課長。

○財政課長（畑中 聖史） それでは、本日配付されました議案書ですけども、5ページをご覧ください。第52号議案、令和3年度豊岡市一般会計補正予算（第2号）でございます。

第1条で、歳入歳出それぞれ3,050万円を追加いたしまして、総額ですが、そちらの議案書には485億366万7,000円と記載されておま

すが、先ほど議場で配付されました計数整理表のとおり、483億2,581万円とするものでございます。

本案の概要ですが、コロナウイルス感染症対策で宿泊事業者に対する緊急支援策としまして、国のGo Toトラベルキャンペーンが再開されるまでの間、但馬地域居住者による市内宿泊を促進するという内容でございます。

財源といたしましては、議案書の14ページ、15ページをご覧ください。全額地方創生臨時交付金を充てることとしております。

概要は以上でございます。当分科会が所管をいたします歳出はございません。

説明は以上でございます。

○分科会長（西田 真） 説明は終わりました。

質疑はありませんか。

井上委員。

○委員（井上 正治） 今回のあれで、もう残りが1億9,000万円ぐらいかな、1億何ぼだったかな、残ってるのは。

○分科会長（西田 真） はい、どうぞ。

○財政課長（畑中 聖史） 概要を説明させていただきます。

お手元にこの2021年度一般会計補正予算（第2号）の概要という資料、よろしいでしょうか。これに基づいて説明させていただきます。

まず、一番上の四角のところですけども、地方創生臨時交付金が1次交付、2次交付、3次というふうに数字が上がっています。総額で24億3,332万7,000円が歳入する見込みということでございます。うち、議決予算見込みということで22億1,132万2,000円、それと、この2号補正ということで3,050万円ということです。残額としましては、1億9,150万5,000円という形になっております。

その表の2ページ目ですけども、大まかなことが書いております。2の（1）の内容にありますように、但馬地域に居住している方、宿泊料金の1万円以上は5,000円、5,000円から1万円未

満が3,000円、神鍋地域では、日高地域ではスキー場周辺の宿泊割引というのがございますので、その場合は3,000円と1,000円の割引というふうなことを、事業期間につきましても4月、5月、大型連休を除くということですが、GoToトラベルキャンペーンとの関係ということで記載しております。

簡単ですが、以上でございます。

○分科会長（西田 真） 井上委員。

○委員（井上 正治） 結局、あとの残金が1億9,100万円ということについては、状況を見据えながら、専決があるということも可能性があるということでもいいんですよ。

○分科会長（西田 真） はい、どうぞ。

○財政課長（畑中 聖史） その分、1億9,000万円につきましては、2021年度、新年度において、今後また補正予算なりで有効に活用させていただきたいと考えております。以上です。

○分科会長（西田 真） 井上委員。

○委員（井上 正治） それから、いろんな事業が、今回、補正予算を通して、市民に周知しなきゃいけないんで、やっぱり条件等があると思いますので、やっぱり活用条件というのが出てくると思うんで、早めに関係諸団体には周知をしていただいて、早めに有効に活用できるようにしていただけたらというように思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

○分科会長（西田 真） はい、どうぞ。

○財政課長（畑中 聖史） 今おっしゃったとおり、早めの周知等徹底しまして、本当に困っておられる方に必要な支援が行くように努めてまいりたいと考えております。以上でございます。

○分科会長（西田 真） よろしいか。

ほかにありませんか。（「これ、あれかな、委員長、いい」と呼ぶ者あり）

井上委員。

○委員（井上 正治） あのね、まだ、市民の皆さんの中にやはり漏れという言い方悪いんだけど、公平感のないような可能性があるという場所があると

思うんですよ。例えば地元でお土産なんかを作ってるんだけど、組合はあるんだけど、その組合からも要望書が出ない、個人が独りで孤立してやってるというふうな方なんかも多分あるんですよ、実際。だから、そういう場合、やっぱり何かをしてあげないといけんという思いがするんですけど、全く救われてないんですよ。市の補助金だとか、エリアごとであっても。だから、お土産だとは思いますが、お土産をやっぱり特産物で作っておられるんでね。何かそういうものをどっか救ってあげたい。

例えば一つの例を言うと、神鍋でほんまもんの栃餅だとかね、それから十戸で甘露煮を作るとかね、こういう人たちが案外救われてないんですわ。だから、売上げも私はちょっと分かんないけど、特に甘露煮屋さんなんか、私、何にもないんですけど、そういう言い方されるんです。そういうものをどのような形で把握するのがいいのか、わかったのを我々が伝えるのがいいのかという部分があつてね。

○分科会長（西田 真） 塚本部長。

○政策調整部長（塚本 繁樹） 今、議員さんがいろいろ把握されてる範囲で、もしあれだったら、環境経済部でも話ししてもらったらいと思うんです。こういうところが抜けてるということ、そして、それなりに調査なりしてくれると思ひますので、そこはちょっとそのようにお願ひできたらありがたいですけども。

○分科会長（西田 真） 井上委員。

○委員（井上 正治） ただ何件か、そういう救われてないといひますか、行き渡ってない部分というのは。ほな一度、一覧表なんかにして、また環境経済部のほうに届けますわ。了解しましたです、はい。

○分科会長（西田 真） よろしいか。

○委員（井上 正治） はい、いいです。

○分科会長（西田 真） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） 質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） ご異議なしと認めます。よって、第52号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分担されました案件の審査は終了しました。

ここで、委員の皆さん、当局職員の皆さんから何かありましたら、ご発言願います。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） 当局の皆さんありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） それでは、当局の皆さん、ご退席いただいて結構です。お疲れさまでした。

暫時休憩します。

午前11時52分休憩

午前11時52分再開

○分科会長（西田 真） それでは、休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

これより3、協議事項、（2）意見・要望のまとめについてに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了しました。

ここで、分科会意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容について協議いただきたいと思います。

暫時休憩します。

午前11時53分休憩

午前11時53分再開

○分科会長（西田 真） 休憩前に引き続き分科会を再開いたします。

休憩中に予算委員会に報告すべき内容について協議いたしましたが、特にないということでありましたので、そのように決定してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

次に、予算決算委員会での分科会長報告についてですが、内容につきましては、正副分科会長に一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

これより4、その他に入ります。

そのほか、委員の皆さんの方から何かあれば、お願いいたします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（西田 真） 以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前11時54分閉会
